



インタビュー

Vol.46

神御衣御料所所長代理
渡辺夫妻

— 神御衣御料所の役割は。 —

神御衣御料所は伊勢の神宮へ奉納する特別な生糸を作る場所です。毎年6月にある繰糸始式で、昔ながらの方法と機械を使い生糸を紡ぎます。7月にはお糸船で伊勢の神宮に届けられます。この地の生糸は赤引きの糸と呼ばれています。

— お糸船とは。 —

渥美地域で古くから行われてきた行事で、生糸を伊良湖神社に納め、お糸船に乗せて伊勢の神宮へ送る儀式でした。江戸時代には豊橋から船が出航し、地域の養蚕業と深く関わっていました。明治18年に奉納は一時中止されましたが、現在の所長の祖父である渡辺熊十氏が復活を申請し、明治34年に認可されました。明治37年に現在の亀山町に御料所が建てられ、今では伊勢湾フェリーをお糸船に見立てて伊良湖港を出発しています。



— お糸船存続のための取り組みは。 —

所長が高齢になったため代理を置き、伊勢の神宮や明治神宮などとの関係を継承しています。また支援者の皆さんと、御料所の整備や神事の準備、お糸船の参加者募集なども行っています。

— 今後の抱負は。 —

この行事の認知を広げるため、SNSなどで積極的に情報発信していきたいです。人手や資金の確保、奉賛会の活性化などの課題はありますが、人とのつながりを大切に、地域に親しまれ長く続く行事にしていきたいと思っています。

(聞き手: 眞野尚功) 令和7年6月取材



発行/愛知県田原市議会 編集/広報広聴委員会 〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場30-1 ☎ 0531-23-3533 FAX 0531-22-5952

📄 <https://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/> ✉ gikai@city.tahara.aichi.jp



社会福祉法人 福寿園

【法人本部】田原市六連町神ノ釜 9-3 Tel 27-0008

愛と感謝と奉仕

養護盲老人ホーム 福寿園
特別養護老人ホーム 田原福寿園
地域密着型複合福祉施設 田原ゆの里
ケアハウス パシフィック
特別養護老人ホーム 渥美福寿園
地域密着型複合福祉施設 花の里
田原福祉グローバル専門学校



募集

パートさん
しその葉の摘み取り作業

内職さん
しその葉の結束・パック詰め



(応募) まずはお気軽にお電話ください。

TEL 0531-37-0447

(有)前田園芸 田原市江比間町二字郷中45
自宅: TEL0531-37-0447